

営農情報

令和4年8月31日

第25号

秋まき小麦の播種について

本年の移植水稻の収穫作業はおおよそ平年並みであることが予想され、秋まき小麦の圃場準備及び播種作業と作業が競合することが予想されます。特に大豆間作小麦については多くの大豆圃場で黄化が始まっていることから、播種適期を逸しないように注意しましょう。

○大豆間作小麦の播種について

- ①播種時期 : 大豆の葉が黄化し始めた頃（落葉1週間前）
②播種量 : 下表を参考にし、時期や圃場条件により調整しましょう。

播種日	播種量
～9/5	7～8kg/10a
9/6～10	9～10kg/10a
9/11～	11～12kg/10a

←播種適期（あくまで黄化状況に応じて判断）

※播種直後に降雨があると出芽が促進されます。

※「ゆめちから」については播種粒数確保の為、1kg/10a程増やしましょう。

○秋まき小麦の播種について

- ①播種時期 : 秋まき小麦の播種適期については越冬前までの積算気温で500～550℃、葉齢で5.5～6.0葉を目標とし、アメダスの平年値で9月20日頃が播種適期となります。
②播種量 : 播種量については播種時期によって異なる為、下表を参考にしましょう。

播種日		やや早い	適期	やや遅い	晩限
		9月17日～19日	9月20日～24日	9月25日～27日	9月30日
播種量	(kg/10a)	6～7	7～8	8～9	10
	(粒/m ²)	150～175	175～200	200～225	275

※千粒重40g、出芽率100%で算出。

※本年の千粒重については、後日情報発信します。

- ③播種深度 : 2～3cm程度
※深播きは2段根を発生させ、越冬前のみならず登熟期間も含め茎数不足や生育遅延、生育のバラつきをもたらし、収量・品質低下を助長させます。

- ④越冬前目標茎数 : 800～900本/m²（葉齢5.7葉）

JAみねのぶ営農販売課

TEL 0126-67-2334 FAX 0126-67-2803